

団体名（ 夢洲カジノを止める大阪府民の会 ）

（要望項目）

【質問】

9. 折込み広告の内容について

（8）折込み広告の表面の右側「大阪 I R を構成する施設」の記載に「展示ホールの総面積 2 万平方メートル」とあります。この規模は東京ビッグサイトの 5 分の 1、世界水準の 20 分の 1 に過ぎません。一方広告上部には「世界最高水準の I R 実現をめざし…」との表記があります。現計画の展示ホールは最高水準でないことは明らかであり誇大広告だと考えますが、見解を求めます。実際に最高水準にする計画があれば示してください。

（回答）

- 大阪 I R は、最先端で高利便な設備・機能を備えた展示等施設に加え、国内最大規模の国際会議場、最高級の宿泊施設、世界トップクラスのエンターテインメント施設、商業施設等を一体的に備えた日本最大級のオールインワン M I C E 施設として、全体として世界最高水準の I R 実現をめざしています。
- なお、展示等施設については、開業時は国の基準の約 2 万平方メートルですが、開業後 10 年以内に 6 万平方メートル以上の拡張計画決定、事業期間内に 10 万平方メートル以上と段階的に整備を進める計画としており、ニーズに応じて常に時代の最先端となる施設・機能・サービスを提供する競争力が確保された最先端 M I C E を実現してまいります。

（回答部局課名）

I R 推進局 推進課

団体名（ 夢洲カジノを止める大阪府民の会 ）

（要望項目）

【質問】

9. 折込み広告の内容について

（９）広告裏面に「依存症対策 世界先進事例に加え、大阪独自の対策をミックスした総合的な取り組みを実施します」とあります。

（一）具体的な国名や施設名を明示すべきです。先進事例を具体的に示してください。

（二）依存症対策で効果をあげているシンガポールなどが念頭にあると思われるが、同国の規制は自国民の入場者を 20 から 30%に制限し、入場税は 18,668 円（大阪の 3 倍）となっているなど大阪のカジノに比べ厳しい規制があります。大阪はこれに比べてあまりにも緩い規制です。見解を求めます。

（三）テーブルゲームより依存症になりやすいとされるスロットマシン等が 6,400 台と他国に比べて突出して多くなっています。依存症になる危険性が高くなると考えます。見解を求めます。

（四）この広告の文言だと読者が依存症対策は万全で、カジノに行っても依存症にならないと捉え、依存症患者を増やすことにつながりかねません。見解を求めます。

（回答）

（一）

○ シンガポールにおいては 2010 年にマリーナ・ベイ・サンズとリゾート・ワールド・セントーサの 2 つの I R が開業したが、I R 導入の議論をきっかけにギャンブル等依存症対策についても議論が重ねられ、対策の強化が図られました。

○ 具体的には、依存症対策の拠点として国家依存症管理機構、通称 NAMS を 2008 年に設立し、24 時間対応の相談業務や、広報啓発、専門治療など、I R の開業前から国を挙げて依存症対策に取り組んでおります。

○ こういった取組みの結果、シンガポールにおけるギャンブル等依存が疑われる者等の割合は、I R 開業前の 2005 年に 4.1%であったのに対し、I R 開業 4 年後の 2014 年には、0.7%まで低減しております。

（二）、（三）、（四）

○ I R 事業者が行うギャンブル等依存症対策に関して、まず、I R 整備法においては、日本人等を対象とした一律の入場回数制限や入場料の賦課、マイナンバーカードによる厳格な入場管理などを実施することになって

おります。

- 大阪 I Rにおいては、こうした法規制に加え、I R事業者の取組みとして、
 - ・ I R区域内における 24 時間・365 日利用可能な相談体制の構築
 - ・ 訓練されたスタッフによる視認と I C T 技術を活用した問題あるギャンブル行動の早期発見
 - ・ 本人申告による賭け金額や滞在時間の上限設定を可能にするプログラムの導入などを進めていくこととしています。
- また、大阪府・市と連携協力体制を構築し、ギャンブル等依存症対策にかかる意見交換・情報共有、カジノ施設において相談に来た利用者を適切な機関につなげる等、互いに密接に連携して行うこととしています。
- さらに、大阪府・市においては大阪府域におけるギャンブル等依存が疑われる者等の割合を毎年調査した上で、その低減をめざすことを目標として、区域整備計画にも明記しており、調査結果の推移も検証しながら、着実に対策を実施してまいります。

(回答部局課名)

I R推進局 企画課

団体名（ 夢洲カジノを止める大阪府民の会 ）

（要望項目）

【質問】

9. 折込み広告の内容について

（10）IRの収益予想はカジノからが80%としています。世界各国のカジノの収益が低迷する中、「世界最高水準の成長型IR」を達成する具体策が広告では分かりません。具体的に説明を求めます。

（回答）

- 大阪IRでは、世界最大級となる1兆円を超える初期投資により、
 - ・日本最大級のオールインワンMICE施設
 - ・様々な機能を備えるエンターテイメントホテルなどの3つの宿泊施設
 - ・世界的なアーティストによるコンサートや大阪IRでしか見られないショーなどを催す夢洲シアター
 - ・大阪・関西・日本が育んできた伝統、文化及び芸術等の観光魅力について幅広く世界に向けて発信する、ガーデンシアターや関西ジャパンハウス、ジャパン・フードパビリオン等の魅力増進施設などを備え、魅力あふれる施設となっております。
- MGM社がラスベガスを中心に展開する世界最先端の“WOW”と、大阪・関西が誇る観光・産業・文化にわたる魅力・ポテンシャルを融合させることにより、世界最高水準の成長型IRを地域とともに創り、育てるとともに、観光産業の高度化、持続可能性の向上に寄与することとしています。
- 開業後も、施設の修繕、建て替え、コンテンツの更新、追加など、カジノ収益を活用した再投資により、継続的に施設の魅力向上を図り、投資と来場者数増の好循環を形成し、成長型IRとして持続的な発展をめざしていきます。

（回答部局課名）

IR推進局 推進課

団体名（ 夢洲カジノを止める大阪府民の会 ）

（要望項目）

【要請】

1. 折り込み広告の内容はリスクを小さく見せて、メリットを過度に強調しています。当会の批判や質問、要請内容を真摯に受け止め、ホームページで修正版を掲示してください。

（回答）

○ タブロイド判の広報紙については、IRに関する基本的な事項と、特に関心が高い依存症や治安などの懸念事項への取組み等を取り上げており、修正などは検討しておりません。

（回答部局課名）

IR推進局 企画課

団体名（ 夢洲カジノを止める大阪府民の会 ）

（要望項目）

【要請】

2. ポスター、折り込み広告はMGM大阪(株)という民間企業の宣伝であり、税金を使ってやるべきではありません。直ちにポスターやデジタル広告を撤去してください。

（回答）

○ 大阪府・大阪市はIRの実現を進める自治体として、IRの政策的な意義や効果、懸念事項対策などについて、理解を深めていただくための情報発信を行っているものであり、民設民営のIR事業そのものに対して公金を投じるものではありません。

（回答部局課名）

IR推進局 企画課

団体名（ 夢洲カジノを止める大阪府民の会 ）

（要望項目）

【要請】

3. I Rカジノ宣伝施策は射幸心をいたすらにあおり、ギャンブル依存症患者を増やすことになりかねません。病者を増やす行政施策は許されません。今後、I Rカジノの宣伝を一切しないでください。

（回答）

- I Rの実現に向け、大阪I Rの意義や効果、ギャンブル等依存症対策をはじめとする懸念事項や課題に対応する取組について、府民・市民の理解を深めていくことが重要であると認識しています。
- 大阪府・大阪市では、広く府民・市民を対象にポスター・サイネージ・タブロイド判広報紙等を活用し、ポスター等に記載している2次元コードやインターネット検索により、詳細な情報を掲載した大阪府・大阪市のホームページを閲覧いただくことで、大阪I Rについての理解が深まるよう取り組んでいます。

（回答部局課名）

I R推進局 企画課